



朝日土木とつくる
これからの100年

ASAHI

ASAHI DOBOKU
COMPANY INFORMATION & RECRUIT



地域の「これから100年」を 支える会社

私たち朝日土木は1952年の創業以来、地域のインフラを守り、地域活動を維持発展させる社会基盤の構築をしてきました。

専門知識と高い技術力を活かし、安全で持続可能な社会を構築することに力を注ぎ、地域の人々の想いをかたちにしてきました。

私たちは、これから先の50年100年を見据えて、人々の生活を豊かにし、持続可能な未来の創造に貢献していきます。



伝統と技術を継承し、 未来を創造する挑戦を続ける

朝日土木株式会社は1952年に創業し、地域のインフラストラクチャー、公共施設のものづくりに深く携わってまいりました。公共施設は、自然災害から地域の人々の生活を守り、安全・安心で便利な施設であることが求められます。そして完成した施設にはたくましさ、美しさ、優しさを兼ね備えるべきであり、その思いを心に刻んで多くのものづくりに取り組んでまいりました。現場でものを造るという業態では、経験値が生産性や品質、安全に大きく影響する業種といえます。創業以来、今日までの幾多の困難や失敗が企業・技術者としての成長の根幹であり、蓄積された技術や信頼は当社の大きな財産となっています。時代の経過とともに環境の変化、技術の進化、設備の進歩が常に付きまといますが、先人たちが築いてきた伝統を胸に刻みながら、既存の枠組みや常識にとらわれず、最善の技術とサービス、製品をみなさまに提供していくことで、次の成長を目指してまいります。

代表取締役社長 南 哲生



MISSION

朝日土木の存在意義

地域のインフラを守り、
社会活動の維持発展に貢献する

当社の果たすべき役割は、地域のインフラを構築し、人々により良い暮らしを提供することです。暮らしを脅かす災害から生活を守り、社会活動を維持するための基盤を構築することが当社が社会に対して果たすべき使命であると考えています。

VISION

ありたい姿

技術力No.1、働きやすい会社No.1

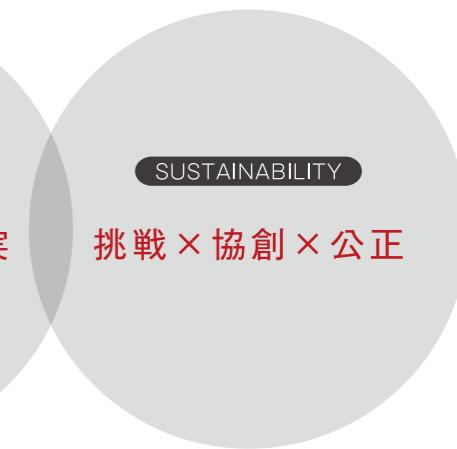
社員一人一人の技術力向上と、それを支える働きやすい会社を目指し、
地域と共に共存・共創していくことで、自社のみならず地域全体の成長を目指します。



VALUE

行動指針・実行目標

朝日土木株式会社社員は「安全×迅速×誠実」・「挑戦×協創×公正」を旨とし、
顧客と私たちがお互いに信頼と満足を得るサービスを目指します。



SDGs

SDGsへの取り組み



DX PROMOTION

PURPOSE

DXの目的

社員の働きやすさの実現や生産性の向上、余剰コストや時間の有効活用のために、当社ではDX推進室を立ち上げ、様々な取り組みを行っています。

- 働きやすさの実現
- 個人の生産性の最大化
- 余剰コストや時間の有効活用

DX PROMOTION OFFICE

朝日土木D×Dワーク

DXと建設ディレクター(Director)により、新たなワークスタイルの創生と生産性向上、ワークライフバランスの推進を図り、各部署におけるコア業務成果の相乗的な向上を目指します。



建設ディレクターとは、ITとコミュニケーションスキルで現場を支援する新しい職域です。

3次元設計データ・CIMの活用

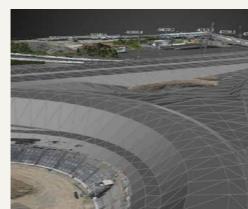


東海環状自動車道工事

デジタル技術による施工管理と業務効率化の実践



四日市中央線道路整備工事(その2)



CIMモデルによる現場管理

設計・測量から施工・維持管理を通して建設プロセス全体で活用し、関係者間の情報やイメージの共有を促進することで、確認や修正の効率化を図っています。



ICT建機による施工

ICT建機による施工は、建設現場を省力化し、生産性のみならず安全性や施工・検査の精度を向上させます。

後世に残るスケールの大きなものづくり

東海環状北勢IC道路建設工事

東海環状自動車道(総延長153km)の高規格道路新設工事の一環として工事を行いました。全線開通による交通や流通の活性化や、緊急時の輸送ネットワーク機能が期待されています。



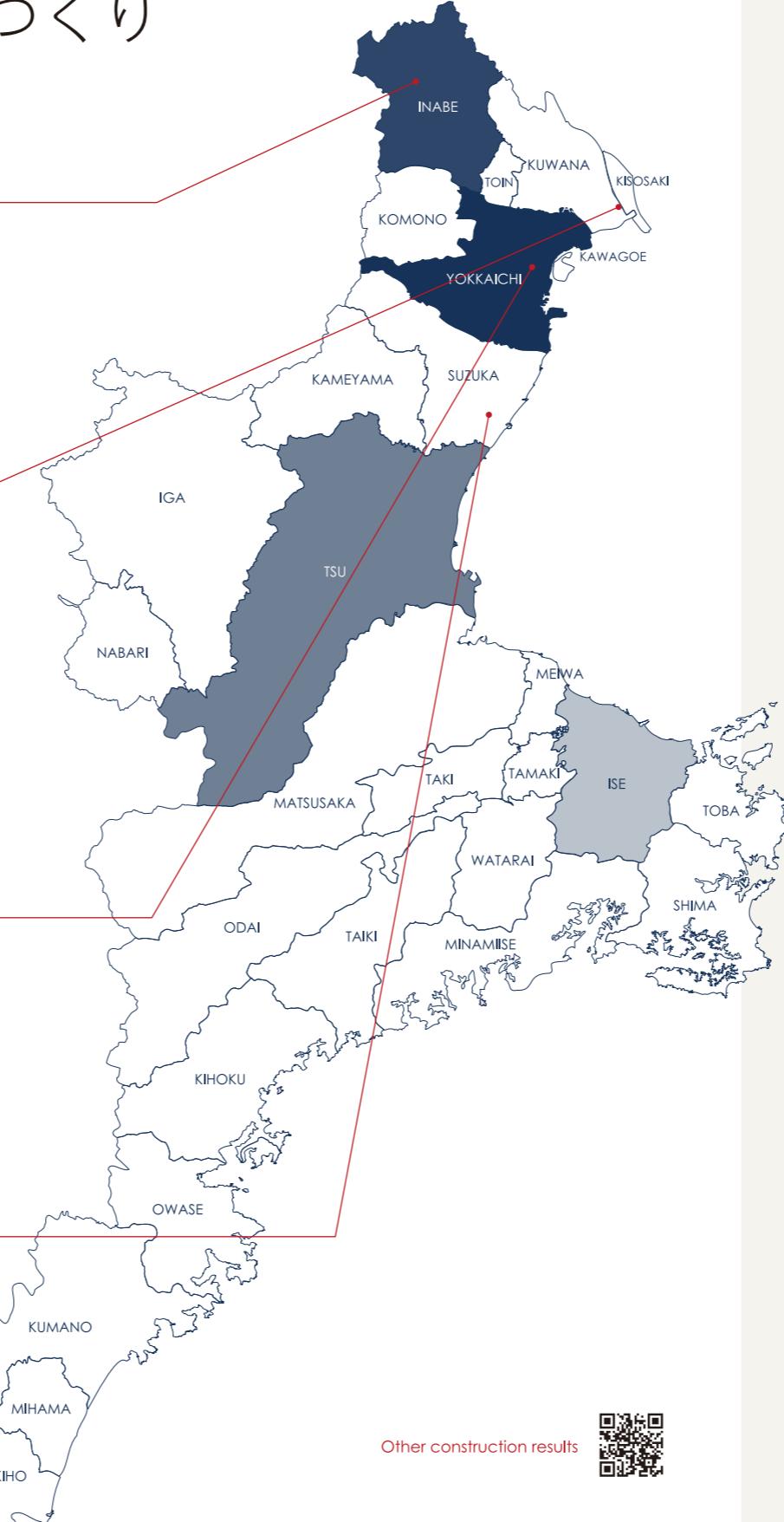
四日市中央線道路整備工事(その2)

バスやタクシーなどの交通結節点機能を有する停留施設バスタを建設する工事の一環として、四日市の目抜き通りとなる中央線の車道や歩行者空間を再整備する工事を行いました。再開発が進んでいる近鉄四日市駅の西側から、JR四日市駅方面に向けて人や車の流れをつくり、四日市の活性化を担う役割が期待されています。



23号北玉垣北道路建設工事

中勢バイパスは鈴鹿市北玉垣町から松阪市小津町をつなぐ延長33.8kmのバイパス道路で、今回の北玉垣工区の完成により、暫定2車線での全線開通となりました。



Other construction results



SERVICE

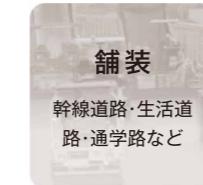
主な事業内容

県内の幹線道路や高速道路、河川の護岸整備など、社会資本の整備を通じた地域貢献を行っています。



土木

幹線道路や河川の護岸整備など



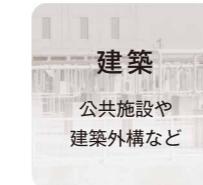
舗装

幹線道路・生活道路・通学路など



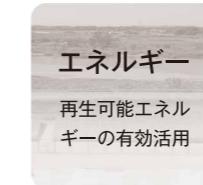
リサイクル

増え続ける建設廃棄物の再資源化



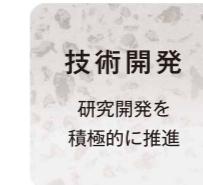
建築

公共施設や建築外構など



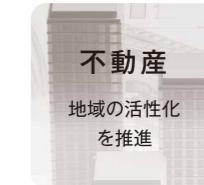
エネルギー

再生可能エネルギーの有効活用



技術開発

研究開発を積極的に推進



不動産

地域の活性化を推進



PM CM業務

マネジメント業務

AWARD

優良工事・受賞実績

いなべ市

令和3年度 東海環状北勢IC西道路建設工事

一般県道桑名川越線道路改良工事

北勢沿岸流域下水道(北部処理区) 北部浄化センター重力濃縮タンク(土木)ほか工事

四日市市

令和4年8月 北陸自動車道大規模土砂流入災害への復旧作業

令和元年度 内部川采女河道整備工事

令和2年度 三重管内防災対策工事
北勢沿岸流域下水道(南部処理区) 南部浄化センター第2期事業流入渠工事(朝日土木・穂積JV)

津市

津蓄電池所(仮称) 設備基礎他建設工事

伊勢市

伊勢市営宇治第6駐車場舗装工事

県道伊勢磯部線舗装復旧工事

AWARD PROJECT

歴代受賞一覧

令和3年度 東海環状北勢IC西道路建設工事

【表彰年】2023年 【表彰内容】優秀技術者 【表彰者】国土交通省 北勢国道事務所

津蓄電池所(仮称) 設備基礎他建設工事

【表彰年】2023年 【表彰内容】優良職長 【表彰者】(株)大林組 名古屋支店

令和4年8月 北陸自動車道大規模土砂流入災害への復旧作業

【表彰年】2023年 【表彰内容】災害対策関係功労者 【表彰者】中日本高速道路(株) 金沢支社

令和元年度 内部川采女河道整備工事

【表彰年】2021年 【表彰内容】社会貢献活動 【表彰者】国土交通省 三重河川国道事務所

令和2年度 三重管内防災対策工事

【表彰年】2021年 【表彰内容】優秀専門業者 【表彰者】国土交通省 三重河川国道事務所

北勢沿岸流域下水道(南部処理区)

南部浄化センター第2期事業流入渠工事(朝日土木・穂積JV)

【表彰年】2021年 【表彰内容】優良工事 【表彰者】三重県 北勢流域下水道事務所

伊勢市営宇治第6駐車場舗装工事

【表彰年】2021年 【表彰内容】優良工事 【表彰者】伊勢市

一般県道桑名川越線道路改良工事

【表彰年】2020年 【表彰内容】優良工事 【表彰者】三重県 四日市建設事務所

北勢沿岸流域下水道(北部処理区)

北部浄化センター重力濃縮タンク(土木)ほか工事

【表彰年】2020年 【表彰内容】優秀技術者 【表彰者】三重県 北勢流域下水道事務所

県道伊勢磯部線舗装復旧工事

【表彰年】2020年 【表彰内容】優良工事 【表彰者】伊勢市

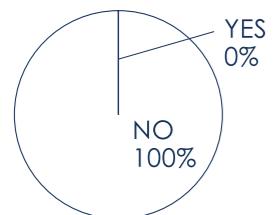
令和6年能登半島地震における災害対策支援

【表彰年】2024年 【表彰内容】災害対策支援功労者 【表彰者】国土交通省 三重河川国道事務所

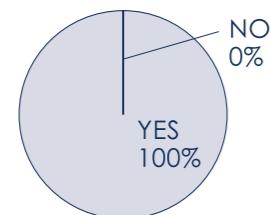
THINKING

社員のホンネ

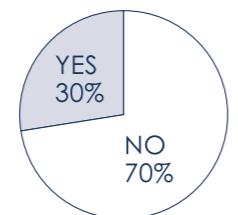
Read more



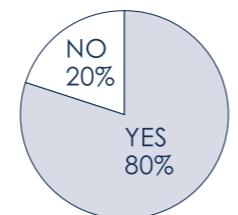
先輩社員や上司は怖いですか？



給与や福利厚生に満足していますか？



残業していますか？



休みは自由に取っていますか？



先輩や上司は優しいです。自分の力ではできないことがあるときには手助けをしてくれ、わからないことは優しく丁寧に教えてくれます。

配偶者の健康診断や、子ども手当等、家族の事まで気にかけてくれることがとてもありがたく、満足しています。

定時(17時)までは現場作業があり、繁忙期や仕事が重なった時はどうしても残業となってしまいますが、10年前から比べると格段に少なくなり、労働環境は良くなっています。

土日祝休みに加え、有給休暇も自由に取っています。子供の急な病気や、学校行事へ参加する時も有給休暇を使っています。

INTERVIEW

先輩社員インタビュー

Read more



工事部 2014年 新卒入社 KUWABARA

ゼロベースからのスタートがモチベーションに



Q.どんな仕事を担当していますか？

現場の作業が安全にかつスムーズに進むように施工管理をしています。また、クライアントと密に打ち合わせを行い、工事内容と工程の調整を行っています。

Q.仕事のやりがいを教えてください

何もないところから道路や構造物ができ、地域の方々が便利になったと感じてもらえた時や自分自身が施工した高速道路を使用し便利さを実感した時にやりがいを感じます。

Q.朝日土木に入社して良かったことを教えてください

先輩や後輩との人間関係が非常に恵まれていることです。先輩は厳しさの中でも優しさをもって指導していただいたので自己成長やスキル向上に繋がっています。

MRC 2023年 中途入社 OGURA

向上心がある人と一緒に成長していきたい



Q.どんな仕事を担当していますか？

MRC(三重リサイクルセンター)で重機オペレーターとして働いています。解体現場からコンクリートガラがここへ運ばれてきます。私の役割は、小割機を使用してそのコンクリートを細かく破碎することです。

Q.休日のすごし方を教えてください

最近は、主に姪っ子のお世話に費やすことが多いです。彼女と一緒に遊んだり、一緒に時間を過ごすことが私にとって楽しい時間です。また、Netflixでドラマを鑑賞することも楽しんでいます。

Q.今後の目標を教えてください

今後の目標は小割作業に留まらず、ショベルやプラントなどの作業を習得したり、一級建設機械施工管理技士の資格取得を目指しています。会社から補助が出るので、挑戦しやすい環境があります。

What is the ASA HID OBO KU like?

朝日土木とはどんなところ？

会社について



働く環境



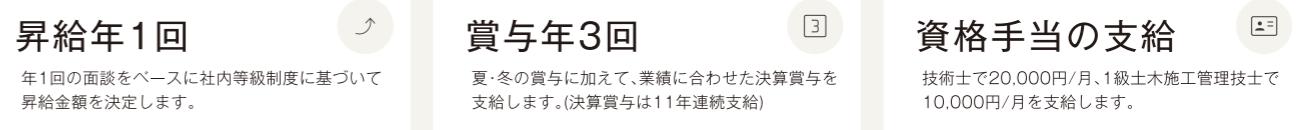
DATA 朝日土木のデータ

※2024年3月時点

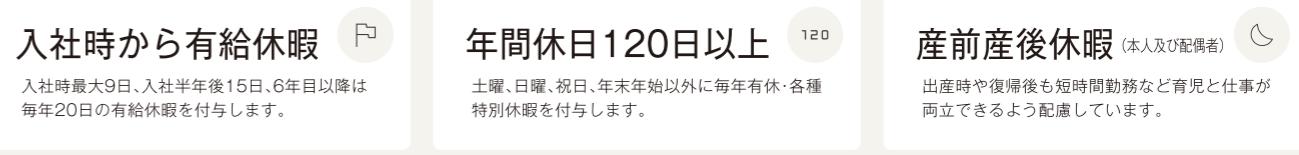
Read more



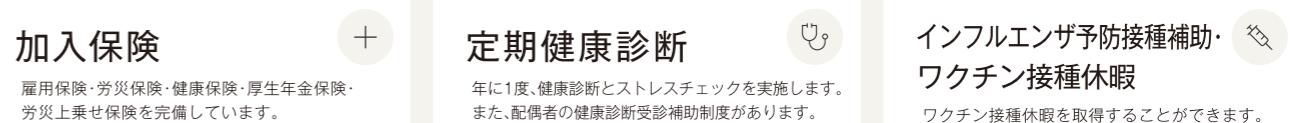
手当



休暇・働き方



健康管理



WELFARE 福利厚生・働きやすい環境

Read more



CAREER PATH

キャリアパス

会社は社員の目標に合わせて成長できる環境を整備し、意欲のある方は若くても現場で活躍することができます。
また、朝日土木では業界水準よりも高い給与水準を維持しており、能力に見合った待遇を心掛けています。



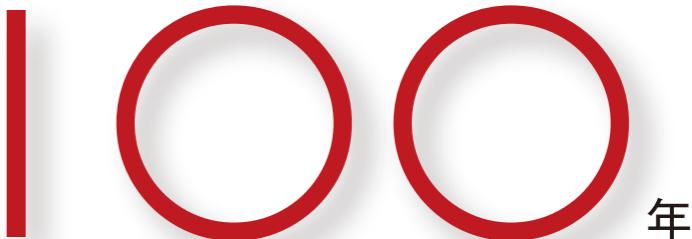
EDUCATION SYSTEM

教育制度

入社初年度より、個人のキャリアパスに合わせた多様な研修環境を整備し、個々の基礎能力の向上を図ります。

新入社員研修	OJT教育	工事部会(メンター制度)	自己啓発支援
入社後2ヶ月間は新入社員研修を行います。会社の制度や基礎的なビジネスマナーから始まり、実務で使う実践的な知識を学んでいきます。	教育訓練として、業務を通して行うOJT教育(On-The-Job Training)を実施しています。習得具合に応じて段階的にスキルアップを図ります。	工事部会という30歳以下の若手を主体とした会議体を設定し、業務時間を使っての勉強会や食事会を行い、コミュニケーションの機会を増やしています。	会社主導の教育だけでなく、社内図書制度や通信教育制度、様々な資格の取得奨励と支援など、社員自身の自己研鑽支援を行っています。

朝日土木とつくるこれからの



年

建設業の仕事は、道路や橋をつくることで人々の快適で安心・安全な暮らしを守っています。地図に残るスケールの大きなものづくりの楽しさや苦労は、特別な体験や感動を与えてくれます。

自分の携わった仕事が、子供や孫の世代まで受け継がれ、社会を豊かにしていくものづくり。仕事そのものが社会貢献となるその社会性の高さが、建設業で働く最大の魅力につながっています。

「ものづくりの喜びを感じたい」

「ものづくりで社会に貢献したい」

私たち朝日土木は、そんな皆さんのご応募をお待ちしています。



ASAHI DOBOKU RECRUIT

施工管理(技術職)	オペレーター(技能職)	営業部	管理(事務系)	DX推進室
-----------	-------------	-----	---------	-------

JOB FOR THE FIRST YEAR

一年目の仕事内容(施工管理の場合)

測量
「丁張り」という建築構造物の位置・高さ等を明示するための基準標の設置や、建築構造物の寸法が規格寸法どおりか確認するための計測を行います。

図面管理
設計図に合わせて現場に構造物を造っていくので、CAD(図面を作成するソフト)を利用して必要な数値を拾い出したり計算したりします。

工事写真の撮影
構造物の品質を証明するために、工事中の要所で写真的撮影を行います。写真的情報を補足するために電子小黒板に必要事項を入力して撮影します。

協力業者との打合せ
日々の安全作業打合せ等を行い、内容を記載していきます。資機材の搬入出等でもスムーズに現場が進んでいくように打合せし、情報を共有します。

[Read more](#)

OUTLINE

社名	朝日土木株式会社
設立	1952年(昭和27年) 4月1日
建設業許可	三重県知事許可 特-3 第21979号
資本金	9,000万円
決算期	毎年9月30日 (会計期間10月1日~9月30日)
従業員	70名 (パート・アルバイト含む)
主な事業	土木工事業・舗装工事業・建設廃棄物の処理及びサイクル材の販売
所在地	〒510-0033 三重県四日市市川原町32-1 TEL : 059-331-1146 / FAX : 059-332-2031
[本社]	〒512-1203 三重県四日市市下海老町382
[山城作業所]	〒516-1102 三重県伊勢市佐八町1660-1 TEL : 0596-39-0982 / FAX : 0596-39-1374
[伊勢営業所]	〒513-0018 三重県鈴鹿市上田町181-1 TEL : 059-374-0416 / FAX : 059-374-4274
[鈴鹿営業所]	〒513-0018 三重県鈴鹿市上田町181-1 TEL : 059-374-3200 / FAX : 059-374-2265
[三重リサイクルセンター]	〒510-1251 三重県三重郡菰野町千草7045-441 TEL : 059-391-6056 / FAX : 059-391-6057
[菰野営業所]	